

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2020年11月15日 NO.1075

きらとみひこ  
吉良富彦 です

事務所  
新屋敷事務所 823-5878  
蘆野事務所 846-2046  
県議会控室 823-9524

# 本当の犬猫殺処分ゼロは 責任感ある人間増が先!

## 動物愛護推進員や 愛玩動物協会と懇談

●党県議団は、高知市広報あかるいまち10月号の表紙に登場した斎藤喜美子さん

(高知県愛玩動物協会代表)をお招きし、犬猫などペットと人がより良く暮らせる環境を作っていく道筋について懇談しました。当日は、県から委嘱された動物愛護推進員、県小動物管理センター職員も参加。

心無い人間によって捨てられる犬、猫。管理センターはいくら譲渡して



も次々と收容され満杯となり、結局、管理センターや保健所にも收容できず野良として繁殖する悪循環となっている事が明らかにされました。

●最期まで飼育すること、不妊去勢手術の必要性と獣医師との連携、災害時の同行避難・同伴避難など、飼主としての私たち人間のありようを考えあうことが、最も急がれる大事なことだと、学校や地域での講習会や啓発教室で斎藤さんたちは話されています。

殺処分ゼロという声に押され、目先だけの数値を追うのではなく、責任感ある人間・飼主を増やす事業と不妊去勢事業を県がリードし予算をしっかりとつける姿勢をぶれずに持つ事が真のゼロへの道だと学びました。

### 28大会 改定綱領を学ぶ

- ・「世界の構造変化」がもたらした21世紀の希望ある流れ
- ・国際政治の主役が交代するプロセス
- ・綱領に明記したジェンダー平等の意義



講師 川田忠明

1959年生。日本共産党中央委員会平和運動局長。平和委員会常任理事、原水爆禁止日本協議会全国担当常任理事などを務める。日本平和学会会員。東京大学経済学部卒業。「市民とジェンダーの核軍縮」「社会を変える23章 そして自分も変わる」「それぞれの『戦争論』」など著書多数。



2017年7月7日 国連総会で採択(写真)。来年1月22日発効

## 『核兵器なき世界へ!』 あらたな局面を開いた力とは!

『20世紀に進行した人類史の巨大な変化の分析にたつて、21世紀の世界の発展的な展望をとらえる』(志位委員長の講演より)

- とき 11月28日(土) 14時~16時
- ところ 人権啓発センター6階(高知市)

主催 日本共産党高知県委員会  
TEL 088-824-1155

**日本共産党**

ぜひご参加を!  
紀の希望ある世界の流れとともに学びましょう。



### ●核兵器禁止条約

#### 来年一月から発効

日本世論調査会の6~7月の世論調査で条約に日本も参加するべきだとの回答が7割超。その理由の6割は唯一の戦争被爆国だからと回答。

核兵器禁止条約は広島 長崎 ビキニ水爆の被爆者の願いが世界を動かす実現したものです。核兵器、核を禁止する新たな時代を迎える事になります。21世紀の希望ある世界の流れとともに学びましょう。